

地域デザイン学部

国際コミュニティ学科（第 16 期生・1 年次）

〔学科長〕

のやま ひろし
野山 広

国立国語研究所 准教授・多文化社会専門職機構 代表理事（多文化・異文化間教育、日本語教育）

【主な編著書】『外国人住民への言語サービスー地域社会・自治体は多言語社会をどう迎えるか』（明石書店）、『共生ーナガノの挑戦ー民・官・学協働の外国籍住民学習支援』（信濃毎日新聞社）、『「移動する子どもたち」のことばの教育を創造するーESL 教育と JSL 教育の共振ー』（ココ出版）、『日本語が話せないお友だちを迎えてー国際化する教育現場からの Q&Aー』（くろしお出版）、『日本語教育でつくる社会ー私たちの見取り図』（ココ出版）

〔講師〕

- ・ ジョージ・W・ギッシュ （学校法人山梨英和学院 理事長）
- ・ 新居みどり （特定非営利活動法人国際活動市民中心コーディネーター）
- ・ 藤田祐俊 （真光院住職）
- ・ 霜島和子 （区民教授）
- ・ 洪琬伸 （青山学院大学非常勤講師）
- ・ 侯艶妹 （睦新中文学校校長）
- ・ 栢木典子 （多文化共生センター東京代表理事）
- ・ インディラ・バット （江戸川インド人会副会長）
- ・ 田辺邦子 （学校法人深堀学園外語ビジネス専門学校非常勤講師）
- ・ 江戸川総合人生大学卒業生の活動団体
- ・ 門馬一平 （北九州市立大学非常勤講師）
- ・ 下川正人 （日本福音ルーテル社団難民担当、NPO 法人なんみんフォーラム理事）
- ・ 国際協力 NGO センター
- ・ 笹井宏益 （子育てささえあい学科学科長）

〔専門科目の開講日・時間〕

金曜日：午後 2 時～4 時 ※具体的な日程は「授業計画」のとおりです。

〔目的・概要〕

地域に在住する外国人をとりまく言語・生活環境の現状、課題などを学びます。私たちの文化（自文化）だけでなく、異なる文化（他文化）に対しても理解を深め、多文化化する地域社会（江戸川区）における、多様な言語・文化背景の人々との共生・共育、対話・協働のあり方について考えていきます。

〔授業計画〕 ※内容や実施日等は一部変更になる場合もあります。

実施回	日程	テーマ・概要・講師
第1回	2019年 10/11(金)	オリエンテーション 学科の目的やこれから1年間の流れなどを説明します。講義の円滑な運営を図るために、講師や学生同士の相互理解を深めます。 [講師] 野山広(学科長)
第2回	10/25(金)	日本の言語・文化史と自分自身の言語史(全3回) 世界における日本語・日本文化の位置付けを概観します。また、共生社会における日本語の位置付けの多様性について確認し、その「言語」「文化」的特徴や変遷(歴史)を振り返り、自分自身の「言語史」についても考察します。 [講師] 野山広(学科長)、ジョージ・W・ギッシュ(学校法人山梨英和学院 理事長):全3回のうちの1回(予定)
第3回	11/1(金)	
第4回	11/8(金)	
第5回	11/15(金)	日本社会の多文化化とグローバリゼーション 日本社会の多文化化の現状と背景を確認します。また、日本文化の歴史的多様性やその蓄積を踏まえながら、将来のグローバリゼーションのあり方も視野に、江戸川区内の多文化理解の重要性と共生社会構築の可能性を探ります。 [講師] 野山広(学科長)、新居みどり(特定非営利活動法人国際活動市民中心コーディネーター)
第6回	11/22(金)	日本文化史における仏教伝来とその音楽 日本文化史における仏教伝来の意味について、音楽と声という観点から考えます。具体的には、仏教伝来の流れと共に、シルクロードを通して「声明」が伝わり、日本音楽の源流となっていることを学び、その演奏を体感します。 [講師] 藤田祐俊(真光院住職)
第7回	11/29(金)	隣国である韓国と日本—両国間の異文化理解の促進と人間交流 韓国の生活習慣や社会風俗、文化など幅広い知識を学びます。両国間の異文化理解の促進に向けて、国際・人間交流の充実に向けて、その交流のあり方を深めていくために必要なこととは何かについて考えていきます。 [講師] 霜島和子(区民教授)
第8回	12/6(金)	多様性(ダイバーシティ)から見た多文化共生社会 多様性の観点から、多文化共生社会について考えます。例えば、ジェンダー(社会的性別)とエスニシティ、日本社会における多様な人々が学ぶ権利、夜間中学や識字(リテラシー)教育、「読み書き調査」の戦後史などを概観します。また、複言語・複文化社会の先にある終活や介護等の課題について触れながら、対応方策について展望します。 [講師] 12/6 洪琬伸(青山学院大学非常勤講師) 12/13 野山広(学科長)
第9回	12/13(金)	
第10回	12/20(金)	日本に住む中国語圏出身の人々の活動について 日本在住の中国語圏出身の方から生活や教育に関する課題について話を伺いつつ、共生のあり方について考えます。 [講師] 侯艶妹(睦新中文学学校校長)

実施回	日程	テーマ・概要・講師
第 11 回	2020 年 1/10(金)	多文化共生を考える 江戸川区をはじめ日本に移住してきた人々の現状を把握し、国籍や言葉、文化の違い、多様性（ダイバーシティ）を認め、尊重しあう「多文化共生社会」の必要性について、子どもの事例も含めて学びます。 [講師] 栢木典子（多文化共生センター東京代表理事） 野山広（学科長）
第 12 回	1/17(金)	インド社会及び日本に住むインドの人々 インド固有の習慣、制度から現在の人々の暮らしぶり等の知識を深めます。また、江戸川区のインド人社会、コミュニティの活動や講師の体験を通して、日本に在住するインドの人々の生活や考え方について理解を深めます。 [講師] インディラ・バット（江戸川インド人会副会長） 野山広（学科長）
第 13 回	1/23(木) 曜日注意！ 時間注意！ 10:00～12:00	日本語の学習を支援するということ（全 2 回） 日本に暮らす外国人や、日本語の学習を必要とする人々に、ボランティアとして日本語の学習を支援することについて、教える立場や共育という観点からの話を聞き、ワークショップを行います。 [講師] 田辺邦子（学校法人深堀学園外語ビジネス専門学校非常勤講師） 野山広（学科長）
第 14 回	1/30(木) 曜日注意！	
第 15 回	2/ 7(金)	国際コミュニティづくりを地域に活かす 江戸川総合人生大学卒業生が関わっている団体を招聘して、地域にのどのようにかかわっているのか、今後活動するためのヒントを頂きます。 [講師] 野山広（学科長）、江戸川総合人生大学卒業生活動団体
第 16 回	2/14(金) 場所注意！ 時間注意！ 13:00～15:00	フィールドデイ (GIS TLS) 講義室を飛び出して、国際コミュニティを体験学習します。 [講師] 野山広（学科長）
第 17 回	2/21(金)	フィールドワーク (形成的フィールドワーク) とは フィールドワークの大切さと実践のための基礎知識について学びます。 [講師] 野山広（学科長）
第 18 回	2/28(金)	課題整理作業とワークショップ ここまでに得た知識を共有し、フィールドワークに向けての整理とワークショップを行います。 [講師] 野山広（学科長）
第 19 回	3/ 6(金)	フィールドワークの実践（全 2 回） 海外でフィールドワーク調査に取り組んできた講師を迎え、そのノウハウや実践的な知識を学びます。外国人との共生のためには何が必要か、皆で考えます。 [講師] 門馬一平（北九州市立大学非常勤講師） 野山広（学科長）
第 20 回	3/13(金)	

実施回	日程	テーマ・概要・講師
第21回	3/27(金)	インフォーマントデイ ～日本の難民受け入れの現状～ あまり知られてはいませんが、日本には世界各国から多くの難民が逃れてきています。日本の難民受け入れの現状、難民申請中の暮らしなどを知ることにより外国人との共生を目指す日本（江戸川区）の現状と課題を受け止め、今後を展望します。 [講師] 下川正人（日本福音ルーテル社団難民担当、NPO 法人なんみんフォーラム 理事） 野山広（学科長）
第22回	4/ 3(金)	国際ボランティアの最新情報 海外にどれくらいのボランティアを日本人が立ち上げているのか、地球的な視野に立って、そうした国境を超える問題に、非政府、非営利の立場から取り組んでいる団体による活動について学びます。 [講師] 国際協力 NGO センター（JANIC）
第23回	4/10(金)	ボランティア基本的精神 「ボランティア」「地域活動」とは何か、そして地域で活動するために大切な心構えや役割を学びます。 [講師] 笹井宏益（子育てささえあい学科学科長）
単位外	4/17(金)	大学祭に向けて 学びの成果を発表する大学祭への取組みについて検討します。 （学生のみ）
第24回	5/ 8(金)	個人発表(全5回) 入学してからこれまでの感想やフィールドワークの成果をクラスの中で発表をします。「発表の準備をして実行すること」を学びます。 [講師] 野山広（学科長）
第25回	5/15(金)	
第26回	5/22(金)	
第27回	5/29(金)	
第28回	6/ 5(金)	
第29回	6/10(水) 14:00～16:00 曜日注意！	15期生の卒業発表 先輩が2年間学んだ成果の発表を聞きます。自分たちの学んだことがどのように翌年度に発展していくのか、イメージ作りを行う予定です。 [講師] 野山広（学科長）
第30回	6/12(金)	まとめ この1年間の成果を振り返るとともに、2年目のプロジェクト形成に向けて、ワークショップを行います。 [講師] 野山広（学科長）